

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 4月 26日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |      |
|---------------|--|----------|----------------|------|
| 演題・講義内容       | 「〇〇な神戸」フィールドワークに向けた班決めとテーマ設定   |          |                |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                |      |
| 実施日時          | 令和 5年 4月 26日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター        | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |
| 役割分担          |  |          |                |      |
| 目的            | フィールドワークを通じて神戸の街を探究するための準備を行う。   |          |                |      |
| 講演・講義の概要      | 「〇〇な神戸」という探究学習で校外学習を利用したフィールドワークを行う為に班決めとテーマ設定を行う。   |          |                |      |
| 備考・その他        |  |          |                |      |
| 実施報告          |  |          |                |      |
| 内容            | 神戸三宮近辺の地図を見ながら様々な施設についてパソコン等を利用して班ごとに探究するテーマを設定し時間内に散策できるよう計画を立てる。立てた計画をGoogleclassroomを活用しフォームに入力させた。 |          |                |      |
| 受講者の反応        | 自分たちが興味関心を持てることをしっかりと探していた。  |          |                |      |
| 事後指導          | 適切なテーマ設定ができているかを確認する。  |          |                |      |
| 反省・課題         | 班ごとに様々なテーマが設定されており魅力的なものが多かった。   |          |                |      |
| 記録欄           | 13:35-13:50 班決め<br>13:50-14:15 リサーチ<br>14:15-14:25 フォームへの入力  |          |                |      |
|               | 報告者  | 西田       |                |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 5月 10日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                |      |
|---------------|---|----------|----------------|------|
| 演題・講義内容       | 「〇〇な神戸」フィールドワーク(校外学習)で得た情報をまとめる   |          |                |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )   |          |                |      |
| 実施日時          | 令和 5年 5月 10日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 |
| 実施場所          | 各ホームルーム   | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |
| 役割分担          |   |          |                |      |
| 目的            | フィールドワークを通じて神戸の街を探究し「〇〇な神戸」という内容でまとめる。  |          |                |      |
| 講演・講義の概要      | 「〇〇な神戸」という探究学習で校外学習を利用したフィールドワークで得た情報をまとめ「54字の物語」というスライドを作成する。  |          |                |      |
| 備考・その他        |   |          |                |      |
| 実施報告          |   |          |                |      |
| 内容            | 校外学習で収集した情報(自分で撮った写真、施設のパフレット、自分の感じた印象等)をまとめ「54字の物語」というものに一人一人がまとめる。その際なぜこのテーマを設定したのかも添えて発表できるようなものを作成する。本日は下書きの作成を行った。 |          |                |      |
| 受講者の反応        | 収集した情報をまとめるのに苦労していた。  |          |                |      |
| 事後指導          | 班の中で同じような内容にならないようにそれぞれの色を持たせたい。  |          |                |      |
| 反省・課題         | 見本を見せたときに見本に引っ張られてしまう生徒が多かったのもう少し工夫をすればよかった。  |          |                |      |
| 記録欄           | 13:35-13:45 まとめ方の例を示す<br>13:45-14:25 情報をまとめスライドの下書きを作成する  |          |                |      |
| 報告者           | 西田 勇生   |          |                |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 5月 17日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                |       |
|---------------|---|----------|----------------|-------|
| 演題・講義内容       | 「〇〇な神戸」フィールドワーク(校外学習)で得た情報をまとめる   |          |                |       |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )   |          |                |       |
| 実施日時          | 令和 5年 5月 17日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法  |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数  |
| 実施場所          | 各ホームルーム   | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼    |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |       |
| 役割分担          |   |          |                |       |
| 目的            | フィールドワークを通じて神戸の街を探究し「〇〇な神戸」という内容でまとめる。【続】   |          |                |       |
| 講演・講義の概要      | 「〇〇な神戸」という探究学習で校外学習を利用したフィールドワークで得た情報をまとめ「54字の物語」というスライドを作成する。  |          |                |       |
| 備考・その他        |   |          |                |       |
| 実施報告          |   |          |                |       |
| 内容            | 校外学習で収集した情報(自分で撮った写真、施設のパフレット、自分の感じた印象等)をまとめ「54字の物語」というものに一人一人がまとめる。その際なぜこのテーマを設定したのかも添えて発表できるようなものを作成する。本日は下書きの作成を行った。 |          |                |       |
| 受講者の反応        | 一週間でうまくまとめている生徒が増えていた。  |          |                |       |
| 事後指導          | 班の中で同じような内容にならないようにそれぞれの色を持たせたい。  |          |                |       |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを作成していくかを情報科と相談しながら進めていく。  |          |                |       |
| 記録欄           | 13:35-14:25 情報をまとめスライドの下書きを作成する   |          |                |       |
|               |   |          | 報告者            | 西田 勇生 |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 5月 31日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                |      |
|---------------|---|----------|----------------|------|
| 演題・講義内容       | 「〇〇な神戸」フィールドワーク(校外学習)で得た情報をまとめる   |          |                |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )   |          |                |      |
| 実施日時          | 令和 5年 5月 31日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 |
| 実施場所          | 各ホームルーム   | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |
| 役割分担          |   |          |                |      |
| 目的            | 「〇〇な神戸」を完成させ京都学へつなげる  |          |                |      |
| 講演・講義の概要      | 「〇〇な神戸」という探究学習で校外学習を利用したフィールドワークで得た情報をまとめ「54字の物語」というスライドをIT機器を利用して作成する。作成したスライドをもとに発表できるようにプレゼンの準備を行う。  |          |                |      |
| 備考・その他        |   |          |                |      |
| 実施報告          |   |          |                |      |
| 内容            | 校外学習で収集した情報(自分で撮った写真、施設のパフレット、自分の感じた印象等)をまとめ「54字の物語」というものに一人一人がまとめる。その際なぜこのテーマを設定したのかも添えて発表できるようにものを作成する。下書きをもとにPC等を利用してドキュメントでスライドを作成する。またそのスライドを用いてプレゼンができるように準備を行った。 |          |                |      |
| 受講者の反応        | PCの使い方がまだ慣れていない生徒が多かった。   |          |                |      |
| 事後指導          | 班の中で同じような内容にならないようにそれぞれの色を持たせたい。  |          |                |      |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。   |          |                |      |
| 記録欄           | 13:35-14:25 情報をまとめスライドの完成に向けて取り組む   |          |                |      |
| 報告者           | 西田 勇生   |          |                |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 6月 7日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |      |
|---------------|--|----------|----------------|------|
| 演題・講義内容       | 「〇〇な神戸」フィールドワーク(校外学習)で得た情報をまとめる  |          |                |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                |      |
| 実施日時          | 令和 5年 6月 7日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |
| 役割分担          |  |          |                |      |
| 目的            | 「〇〇な神戸」を完成させ京都学へつなげる   |          |                |      |
| 講演・講義の概要      | 「〇〇な神戸」という探究学習で校外学習を利用したフィールドワークで得た情報をまとめ「54字の物語」というスライドをIT機器を利用して作成する。作成したスライドをもとに発表できるようにプレゼンの完成を目指す。  |          |                |      |
| 備考・その他        |  |          |                |      |
| 実施報告          |  |          |                |      |
| 内容            | 校外学習で収集した情報(自分で撮った写真、施設のパフレット、自分の感じた印象等)をまとめ「54字の物語」というものに一人一人がまとめる。その際なぜこのテーマを設定したのかも添えて発表できるようにものを作成する。下書きをもとにPC等を利用してドキュメントでスライドを作成する。またそのスライドを用いてプレゼンができるように準備を行いながら発表練習を各自行わせた。 |          |                |      |
| 受講者の反応        | ドキュメントの体裁を整えることが難しそうであった。  |          |                |      |
| 事後指導          | 班の中で同じような内容にならないようにそれぞれの色を持たせたい。   |          |                |      |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。  |          |                |      |
| 記録欄           | 13:35-14:25 情報をまとめスライドの完成に向けて取り組む<br>完成したスライドをもとに発表の原稿を考え発表練習を行う。  |          |                |      |
| 報告者           | 西田 勇生  |          |                |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 6月 14日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                |      |
|---------------|---|----------|----------------|------|
| 演題・講義内容       | WWL事業についてのアンケート/夢ナビ自己探究   |          |                |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )   |          |                |      |
| 実施日時          | 令和 5年 6月 14日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 |
| 実施場所          | 各ホームルーム   | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |
| 役割分担          |   |          |                |      |
| 目的            | WWL事業についてのアンケート/夢ナビ自己探究   |          |                |      |
| 講演・講義の概要      | WWL事業についてのアンケート<br>自分たちが取り組んでいる事業に関してしっかりと分析する。<br>夢ナビ自己探究<br>自分の興味関心がある分野について分析する。SDGsと関連付けて探究を行う。   |          |                |      |
| 備考・その他        |   |          |                |      |
| 実施報告          |   |          |                |      |
| 内容            | ICT機器を活用して自分の取り巻く環境について振り返りアンケートを行った。<br>夢ナビを活用して自分の興味や関心がどのようなことに向いているのかを分析し回答を行った。<br>またSDGsと関連させて自分の探究テーマを設定した。夢ナビからの回答を待ち次回への探究に生かしていく。 |          |                |      |
| 受講者の反応        | 自分の振り返りに意外と苦勞していた。  |          |                |      |
| 事後指導          | 返却された資料をもとに進路指導にもつなげていく。  |          |                |      |
| 反省・課題         | 特になし。   |          |                |      |
| 記録欄           | 13:35-14:00 WWLのアンケートに答える。<br>14:00-14:25 夢ナビを利用して自己探究を行う。  |          |                |      |
| 報告者           | 西田 勇生   |          |                |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 6月 21日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |      |
|---------------|--|----------|----------------|------|
| 演題・講義内容       | 「〇〇な神戸」フィールドワーク(校外学習)で得た情報をまとめる  |          |                |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                |      |
| 実施日時          | 令和 5年 6月 21日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |
| 役割分担          |  |          |                |      |
| 目的            | 「〇〇な神戸」を完成させ京都学へつなげる   |          |                |      |
| 講演・講義の概要      | 「〇〇な神戸」という探究学習で校外学習を利用したフィールドワークで得た情報をまとめ「54字の物語」というスライドをIT機器を利用して作成する。作成したスライドをもとに発表できるようにプレゼンの完成を目指す。  |          |                |      |
| 備考・その他        |  |          |                |      |
| 実施報告          |  |          |                |      |
| 内容            | 校外学習で収集した情報(自分で撮った写真、施設のパフレット、自分の感じた印象等)をまとめ「54字の物語」というものに一人一人がまとめる。その際なぜこのテーマを設定したのかも添えて発表できるようにものを作成する。下書きをもとにPC等を利用してドキュメントでスライドを作成する。またそのスライドを用いてプレゼンができるように準備を行いながら発表練習を各自行わせた。 |          |                |      |
| 受講者の反応        | ドキュメントの体裁を整えることが難しそうであった。  |          |                |      |
| 事後指導          | 班の中で同じような内容にならないようにそれぞれの色を持たせたい。   |          |                |      |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。  |          |                |      |
| 記録欄           | 13:35-14:25 情報をまとめスライドの完成に向けて取り組む<br>完成したスライドをもとに発表の原稿を考え発表練習を行う。  |          |                |      |
| 報告者           | 西田 勇生  |          |                |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 7月 12日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |      |        |
|---------------|--|----------|----------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | 振り返り                                     |          |                |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )                                |          |                |      |        |
| 実施日時          | 令和 5年 7月 12日 13時 35分 ~ 14時 25分           | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習                                     | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | 各ホームルーム                                  | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田                                    | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |        |
| 役割分担          |  |          |                |      |        |
| 目的            | 夏休み前に前期の振り返りを行う                          |          |                |      |        |
| 講演・講義の概要      | 7月までの振り返りを行い自分自身がどのように探究学習に取り組めたかを振り返った。 |          |                |      |        |
| 備考・その他        |  |          |                |      |        |
| 実施報告          |  |          |                |      |        |
| 内容            | 7月までの振り返りを行い自分自身がどのように探究学習に取り組めたかを振り返った。 |          |                |      |        |
| 受講者の反応        |  |          |                |      |        |
| 事後指導          | 夏休み明けに向けて反省を生かす。                         |          |                |      |        |
| 反省・課題         | 夏休み明けに向けて反省を生かす。                         |          |                |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 振り返り                         |          |                |      |        |
|               |  |          |                | 報告者  | 西田 勇生  |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を



No. \_\_\_\_\_

令和 5年 8月 30日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |                                |          |                |      |        |
|---------------|--------------------------------|----------|----------------|------|--------|
| 演題・講義内容       |                                |          |                |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )                      |          |                |      |        |
| 実施日時          | 令和 5年 8月 30日 13時 35分 ~ 14時 25分 | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習                           | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | 各ホームルーム                        | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田                          | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |        |
| 役割分担          |                                |          |                |      |        |
| 目的            |                                |          |                |      |        |
| 講演・講義の概要      |                                |          |                |      |        |
| 備考・その他        |                                |          |                |      |        |
| 実施報告          |                                |          |                |      |        |
| 内容            | ※大学見学会の日程がずれ込んだため未実施           |          |                |      |        |
| 受講者の反応        |                                |          |                |      |        |
| 事後指導          | 夏休み明けに向けて反省を生かす。               |          |                |      |        |
| 反省・課題         | 夏休み明けに向けて反省を生かす。               |          |                |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 振り返り               |          |                |      |        |
|               |                                |          |                | 報告者  | 西田 勇生  |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                |      |        |
|---------------|---|----------|----------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～  |          |                |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )   |          |                |      |        |
| 実施日時          | 令和 5年 9月 6日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | 各ホームルーム   | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |        |
| 役割分担          |   |          |                |      |        |
| 目的            | 京都の魅力を調べ京都の紹介をする  |          |                |      |        |
| 講演・講義の概要      | 京都の魅力を調べ自分たちの住んでいる京都という街を紹介できるようになる。  |          |                |      |        |
| 備考・その他        |   |          |                |      |        |
| 実施報告          |   |          |                |      |        |
| 内容            | インターネット等を使って京都の魅力について調べてまとめる。土地、歴史、風習、お店、最近のトレンド、人気のスポットなどただ調べるだけではなく京都を知らない人の興味関心を誘える内容を作り上げる。 |          |                |      |        |
| 受講者の反応        | どのようなテーマを設定するか迷っていた。  |          |                |      |        |
| 事後指導          | ただ調べて箇条書きするだけにならないように指導していく。  |          |                |      |        |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。   |          |                |      |        |
| 記録欄           | 13:35-13:45 それぞれ担任からどのように調べていくかのヒントを提示する。<br>13:45-14:25 ICT機器を使って独自の探究を進めていく。                  |          |                |      |        |
| 報告者           | 西田 勇生   |          |                |      |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 9月 13日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |       |
|---------------|--|----------|----------------|-------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～   |          |                |       |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                |       |
| 実施日時          | 令和 5年 9月 13日 12時 55分 ~ 13時 35分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法  |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数  |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼    |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |       |
| 役割分担          |  |          |                |       |
| 目的            | 京都の魅力を調べ京都の紹介をする   |          |                |       |
| 講演・講義の概要      | 京都の魅力を調べ自分たちの住んでいる京都という街を紹介できるようになる。   |          |                |       |
| 備考・その他        |  |          |                |       |
| 実施報告          |  |          |                |       |
| 内容            | インターネット等を使って京都の魅力について調べてまとめる。土地、歴史、風習、お店、最近のトレンド、人気のスポットなどただ調べるだけではなく京都を知らない人の興味関心を誘える内容を作り上げる。(続) |          |                |       |
| 受講者の反応        | テーマに沿った独自の探究をどのように進めていけばよいか迷っていた。  |          |                |       |
| 事後指導          | 同じような内容にならないようなアイデアを提示する。  |          |                |       |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。  |          |                |       |
| 記録欄           | 12:55-13:35 ICT機器を使って独自の探究を進めていく。用意した用紙にまとめていく。  |          |                |       |
|               |  |          | 報告者            | 西田 勇生 |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 9月 20日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |      |        |
|---------------|--|----------|----------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～   |          |                |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                |      |        |
| 実施日時          | 令和 5年 9月 20日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |        |
| 役割分担          |  |          |                |      |        |
| 目的            | 京都の魅力を調べ京都の紹介をする   |          |                |      |        |
| 講演・講義の概要      | 京都の魅力を調べ自分たちの住んでいる京都という街を紹介できるようになる。   |          |                |      |        |
| 備考・その他        |  |          |                |      |        |
| 実施報告          |  |          |                |      |        |
| 内容            | インターネット等を使って京都の魅力について調べてまとめる。土地、歴史、風習、お店、最近のトレンド、人気のスポットなどただ調べるだけではなく京都を知らない人の興味関心を誘える内容を作り上げる。(続) |          |                |      |        |
| 受講者の反応        | テーマに沿った独自の探究をどのように進めていけばよいか迷っていた。  |          |                |      |        |
| 事後指導          | 同じような内容にならないようなアイデアを提示する。  |          |                |      |        |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。  |          |                |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 ICT機器を使って独自の探究を進めていく。用意した用紙にまとめていく。  |          |                |      |        |
|               | 報告者  | 西田 勇生    |                |      |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 10月 4日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |      |        |
|---------------|--|----------|----------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～   |          |                |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                |      |        |
| 実施日時          | 令和 5年 10月 4日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |        |
| 役割分担          |  |          |                |      |        |
| 目的            | 京都の魅力を調べ京都の紹介をする   |          |                |      |        |
| 講演・講義の概要      | 京都の魅力を調べ自分たちの住んでいる京都という街を紹介できるようになる。   |          |                |      |        |
| 備考・その他        |  |          |                |      |        |
| 実施報告          |  |          |                |      |        |
| 内容            | インターネット等を使って京都の魅力について調べてまとめる。土地、歴史、風習、お店、最近のトレンド、人気のスポットなどただ調べるだけではなく京都を知らない人の興味関心を誘える内容を作り上げる。(続) |          |                |      |        |
| 受講者の反応        | テーマに沿った独自の探究をどのように進めていけばよいか迷っていた。  |          |                |      |        |
| 事後指導          | 同じような内容にならないようなアイデアを提示する。  |          |                |      |        |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。  |          |                |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 ICT機器を使って独自の探究を進めていく。用意した用紙にまとめていく。  |          |                |      |        |
|               |  |          |                | 報告者  | 西田 勇生  |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                |      |        |
|---------------|--|----------|----------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～   |          |                |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                |      |        |
| 実施日時          | 令和 5年 10月 11日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |        |
| 役割分担          |  |          |                |      |        |
| 目的            | 京都の魅力を調べ京都の紹介をする   |          |                |      |        |
| 講演・講義の概要      | 京都の魅力を調べ自分たちの住んでいる京都という街を紹介できるようになる。   |          |                |      |        |
| 備考・その他        |  |          |                |      |        |
| 実施報告          |  |          |                |      |        |
| 内容            | インターネット等を使って京都の魅力について調べてまとめる。土地、歴史、風習、お店、最近のトレンド、人気のスポットなどただ調べるだけではなく京都を知らない人の興味関心を誘える内容を作り上げる。(続) |          |                |      |        |
| 受講者の反応        | テーマに沿った独自の探究をどのように進めていけばよいか迷っていた。  |          |                |      |        |
| 事後指導          | 同じような内容にならないようなアイデアを提示する。  |          |                |      |        |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。  |          |                |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 ICT機器を使って独自の探究を進めていく。用意した用紙にまとめていく。  |          |                |      |        |
|               |  |          |                | 報告者  | 西田 勇生  |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 10月 25日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                |      |
|---------------|---|----------|----------------|------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～  |          |                |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )   |          |                |      |
| 実施日時          | 令和 5年 10月 25日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分   | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 1年生進学コース       | 受講人数 |
| 実施場所          | 各ホームルーム   | 使用備品     | プロジェクター、PC     | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡 |      |
| 役割分担          |   |          |                |      |
| 目的            | 京都の魅力を調べ京都の紹介をする  |          |                |      |
| 講演・講義の概要      | 京都の魅力を調べ自分たちの住んでいる京都という街を紹介できるようになる。<br>10月の振り返り  |          |                |      |
| 備考・その他        |   |          |                |      |
| 実施報告          |   |          |                |      |
| 内容            | インターネット等を使って京都の魅力について調べてまとめる。土地、歴史、風習、お店、最近のトレンド、人気のスポットなどただ調べるだけではなく京都を知らない人の興味関心を誘える内容を作り上げる。(続)<br>10月を振り返りどのように取り組めていたかを反省した。 |          |                |      |
| 受講者の反応        | テーマに沿った独自の探究をどのように進めていけばよいか迷っていた。   |          |                |      |
| 事後指導          | 同じような内容にならないようなアイデアを提示する。   |          |                |      |
| 反省・課題         | ここからどのようにスライドを活用してプレゼンにつなげるかを考えていく。   |          |                |      |
| 記録欄           | 13:35-14:15 ICT機器を使って独自の探究を進めていく。用意した用紙にまとめていく。<br>14:15-14:25 10月の反省を行う。   |          |                |      |
|               | 報告者   | 西田 勇生    |                |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 11月 8日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                  |      |        |
|---------------|--|----------|------------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～「禅」について  |          |                  |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 李先生 (一年学年部長)   |          |                  |      |        |
| 実施日時          | 令和 5年 11月 8日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分     | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学・特進BASICコース | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC       | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡   |      |        |
| 役割分担          |  |          |                  |      |        |
| 目的            | 妙心寺での「座禅」に向けての事前指導   |          |                  |      |        |
| 講演・講義の概要      | 禅の心や考え方・禅を取り入れられた著名人について   |          |                  |      |        |
| 備考・その他        |  |          |                  |      |        |
| 実施報告          |  |          |                  |      |        |
| 内容            | 11月22日に実施される妙心寺での座禅体験に向けての事前指導を行った。オンラインにて進学・特進BASICコースの全クラスに向けて「禅」の心とはどのようなものかを説明した。また禅を取り入れて成功している著名人について紹介した。また妙心寺にお世話になる際の注意事項を説明した。 |          |                  |      |        |
| 受講者の反応        | 禅について興味を示していた。   |          |                  |      |        |
| 事後指導          | 座禅体験を成功させる。  |          |                  |      |        |
| 反省・課題         | 一方的な説明にならないように補足を入れていく。  |          |                  |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:00 李先生からオンラインにて対象クラスに対して講演をもらった。<br>14:00-14:25 各担任から補足説明   |          |                  |      |        |
|               | 報告者  | 西田 勇生    |                  |      |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を



No. \_\_\_\_\_

令和 5年 11月 15日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |                  |       |
|---------------|--|----------|------------------|-------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～「禅」について  |          |                  |       |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 一年担任団 ( )  |          |                  |       |
| 実施日時          | 令和 5年 11月 15日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分     | 来校方法  |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 1年生進学・特進BASICコース | 受講人数  |
| 実施場所          | 各ホームルーム  | 使用備品     | プロジェクター、PC       | 謝礼    |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡   |       |
| 役割分担          |  |          |                  |       |
| 目的            | 妙心寺での「座禅」に向けての事前指導2  |          |                  |       |
| 講演・講義の概要      | 禅の心や考え方について・妙心寺に行く際の注意事項   |          |                  |       |
| 備考・その他        |  |          |                  |       |
| 実施報告          |  |          |                  |       |
| 内容            | 11月22日に実施される妙心寺での座禅体験に向けての事前指導を行った。前回の補足を混ぜながら禅の心について説明した。妙心寺にお世話になる際の注意事項をしっかりと説明しより良い体験ができるように努めた。 |          |                  |       |
| 受講者の反応        | 禅について興味を示していた。   |          |                  |       |
| 事後指導          | 座禅体験を成功させる。  |          |                  |       |
| 反省・課題         | 一方的な説明にならないように補足を入れていく。  |          |                  |       |
| 記録欄           | 13:35-14:00 各担任から補足説明<br>14:00-14:25 各担任から妙心寺についての注意事項   |          |                  |       |
|               |  |          | 報告者              | 西田 勇生 |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                  |      |
|---------------|---|----------|------------------|------|
| 演題・講義内容       | 京都学～京都の魅力～「禅」について   |          |                  |      |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 妙心寺 和尚様 ( 妙心寺 )   |          |                  |      |
| 実施日時          | 令和 5年 11月 22日 13時 35分 ~ 15時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分     | 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 1年生進学・特進BASICコース | 受講人数 |
| 実施場所          | 妙心寺   | 使用備品     |                  | 謝礼   |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 長坂、小松、栗岩、西田、吉岡   |      |
| 役割分担          |   |          |                  |      |
| 目的            | 座禅体験を通じて禅の心を体験する  |          |                  |      |
| 講演・講義の概要      | 禅の心や考え方について・座禅の作法について   |          |                  |      |
| 備考・その他        |   |          |                  |      |
| 実施報告          |   |          |                  |      |
| 内容            | 座禅体験を行い精神統一を学ぶだけではなく物事のとらえ方や考え方を学ぶことで今自らが置かれている状況を整理して何事にも真摯に向かい合い生きていく道しるべになる。座禅の作法を学ぶことでいつでも心を落ち着かせることができる。 |          |                  |      |
| 受講者の反応        | 真剣に話を聞き座禅に取り組んでいた。  |          |                  |      |
| 事後指導          | 座禅体験の振り返りをフォームにてさせた。  |          |                  |      |
| 反省・課題         | この経験を活かし京都の魅力の1つとして伝えることができるように努める。   |          |                  |      |
| 記録欄           | 13:30-14:00 各クラス妙心寺へ移動<br>14:00-15:00 禅について和尚様から講和 座禅体験<br>15:00-15:25 各クラス学校へ移動                              |          |                  |      |
|               | 報告者   | 西田 勇生    |                  |      |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 5年 12月 6日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |                   |
|---------------|---|----------|-------------------|
| 演題・講義内容       | 世界に目を向ける ～10年後の自分へ～   |          |                   |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 佐々井 学校長 ( )   |          |                   |
| 実施日時          | 令和 5年 12月 6日 14時 35分 ~ 15時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 来校方法 |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 第一学年              |
| 実施場所          | 翠嵐館ホール  | 使用備品     | プロジェクター、PC        |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 学年担任団             |
| 役割分担          |   |          |                   |
| 目的            | グローバル人材育成のために心の教育をする  |          |                   |
| 講演・講義の概要      | 留学・研修旅行の心得について<br>たくさんの卒業生を例にした体験談  |          |                   |
| 備考・その他        |   |          |                   |
| 実施報告          |   |          |                   |
| 内容            | 佐々井学校長が築かれてきた実績や経験、実際に起こった卒業生とのエピソードなどを軸にどのように世界に目を向け自分の目標を達成するために努力しなければならないかをお話しいただいた。<br>基本的に学年全員が海外を経験するため文化の違いや言語の壁を乗り越え交流することの大切さや重要さを教えていただいた。 |          |                   |
| 受講者の反応        | しっかりとした態度で話が聞けていた。  |          |                   |
| 事後指導          | 講和を拝聴して感想文と今後の決意文を書かせた。   |          |                   |
| 反省・課題         | メモの用意を一部の生徒が忘れていたので次回からは気を付ける。  |          |                   |
| 記録欄           | 14:20-14:30 ホールに整列<br>14:35-15:25 学校長からの講和  |          |                   |
| 報告者           | 西田 勇生   |          |                   |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 6年 1月 10日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |              |      |        |
|---------------|--|----------|--------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | SDGs探究AWARDS 2023 に向けて   |          |              |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 担任団 ( )  |          |              |      |        |
| 実施日時          | 令和 6年 1月 10日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 第一学年         | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | HR   | 使用備品     | プロジェクター、PC   | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 学年担任団        |      |        |
| 役割分担          |  |          |              |      |        |
| 目的            | SDGsを達成する為に自分たちができることを考える  |          |              |      |        |
| 講演・講義の概要      | SDGsを達成する為に探究を行う。  |          |              |      |        |
| 備考・その他        |  |          |              |      |        |
| 実施報告          |  |          |              |      |        |
| 内容            | AiGROWを活用してクラス関係なく進学コースの中でグループを作成しSDGsについて考える。目標達成に向けて自分たちができる小さなことから考えプレゼンテーションが行えるように取り組む。 |          |              |      |        |
| 受講者の反応        | 班員とのコミュニケーションが大変そうだった。   |          |              |      |        |
| 事後指導          | グループワークを説教区的に行えるような声掛けを行う。   |          |              |      |        |
| 反省・課題         | 初めて会話する人が多い中どのようにしてリーダーシップを発揮させるかが課題であった。  |          |              |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 7組から11組の教室に各班で別れてグループワークを行った。  |          |              |      |        |
|               | 報告者  | 西田 勇生    |              |      |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 6年 1月 17日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |              |        |
|---------------|--|----------|--------------|--------|
| 演題・講義内容       | SDGs探究AWARDS 2023 に向けて   |          |              |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 担任団 ( )  |          |              |        |
| 実施日時          | 令和 6年 1月 17日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 | 来校方法   |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 第一学年         | 受講人数   |
| 実施場所          | HR   | 使用備品     | プロジェクター、PC   | 謝礼     |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 学年担任団        | あり(なし) |
| 役割分担          |  |          |              |        |
| 目的            | SDGsを達成する為に自分たちができることを考える  |          |              |        |
| 講演・講義の概要      | SDGsを達成する為に探究を行う。  |          |              |        |
| 備考・その他        |  |          |              |        |
| 実施報告          |  |          |              |        |
| 内容            | AiGROWを活用してクラス関係なく進学コースの中でグループを作成しSDGsについて考える。目標達成に向けて自分たちができる小さなことから考えプレゼンテーションが行えるように取り組む。 |          |              |        |
| 受講者の反応        | 前回よりもコミュニケーションが取れていて良いグループワークになっている。   |          |              |        |
| 事後指導          | グループワークを説教区的に行えるような声掛けを行う。   |          |              |        |
| 反省・課題         | 提出期限までにエントリーシートと成果物を完成させる。   |          |              |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 7組から11組の教室に各班で別れてグループワークを行った。  |          |              |        |
|               | 報告者  | 西田 勇生    |              |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 6年 1月 24日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |              |      |        |
|---------------|--|----------|--------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | SDGs探究AWARDS 2023 に向けて   |          |              |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 担任団 ( )  |          |              |      |        |
| 実施日時          | 令和 6年 1月 24日 13時 50分 ~ 14時 40分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 第一学年         | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | HR   | 使用備品     | プロジェクター、PC   | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 学年担任団        |      |        |
| 役割分担          |  |          |              |      |        |
| 目的            | SDGsを達成する為に自分たちができることを考える  |          |              |      |        |
| 講演・講義の概要      | SDGsを達成する為に探究を行う。  |          |              |      |        |
| 備考・その他        |  |          |              |      |        |
| 実施報告          |  |          |              |      |        |
| 内容            | AiGROWを活用してクラス関係なく進学コースの中でグループを作成しSDGsについて考える。目標達成に向けて自分たちができる小さなことから考えプレゼンテーションが行えるように取り組む。 |          |              |      |        |
| 受講者の反応        | 雪の影響で参加生徒が少なく難しい時間となった。  |          |              |      |        |
| 事後指導          | グループワークを積極的に行えるような声掛けを行う。  |          |              |      |        |
| 反省・課題         | オンラインを使いながら完成に向けて指導する。   |          |              |      |        |
| 記録欄           | 13:50-14:40 7組から11組の教室に各班で別れてグループワークを行った。  |          |              |      |        |
|               | 報告者  | 西田 勇生    |              |      |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |  |          |              |      |        |
|---------------|--|----------|--------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | SDGs探究AWARDS 2023 に向けて   |          |              |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 担任団 ( )  |          |              |      |        |
| 実施日時          | 令和 6年 1月 31日 13時 35分 ~ 14時 25分   | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習   | 受講対象     | 第一学年         | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | HR   | 使用備品     | プロジェクター、PC   | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田  | 担当教員     | 学年担任団        |      |        |
| 役割分担          |  |          |              |      |        |
| 目的            | SDGsを達成する為に自分たちができることを考える  |          |              |      |        |
| 講演・講義の概要      | SDGsを達成する為に探究を行う。「完成」  |          |              |      |        |
| 備考・その他        |  |          |              |      |        |
| 実施報告          |  |          |              |      |        |
| 内容            | AiGROWを活用してクラス関係なく進学コースの中でグループを作成しSDGsについて考える。目標達成に向けて自分たちができる小さなことから考えプレゼンテーションが行えるように取り組む。成果発表会の為に完成させる。 |          |              |      |        |
| 受講者の反応        | 作業の時間配分に余裕があるグループとそうでないグループの差が激しかった。   |          |              |      |        |
| 事後指導          | グループワークを積極的に行えるような声掛けを行う。  |          |              |      |        |
| 反省・課題         | オンラインを使いながら完成に向けて指導する。   |          |              |      |        |
| 記録欄           | 13:3514:25 7組から11組の教室に各班で別れてグループワークを行った。   |          |              |      |        |
|               | 報告者  | 西田 勇生    |              |      |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 6年 2月 7日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |              |      |        |
|---------------|---|----------|--------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | SDGs探究AWARDS 2023 に向けて                    |          |              |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 担任団 ( )                                   |          |              |      |        |
| 実施日時          | 令和 6年 2月 7日 13時 35分 ~ 14時 25分             | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習                                      | 受講対象     | 第一学年         | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | HR  | 使用備品     | プロジェクター、PC   | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田                                     | 担当教員     | 学年担任団        |      |        |
| 役割分担          |   |          |              |      |        |
| 目的            | SDGsを達成する為に自分たちができることを考える                 |          |              |      |        |
| 講演・講義の概要      | 研究した課題について次週の発表に向けてまとめる                   |          |              |      |        |
| 備考・その他        |   |          |              |      |        |
| 実施報告          |   |          |              |      |        |
| 内容            | 次週各グループごとに発表を行うのでグループ内での役割分担や発表の練習を行った。   |          |              |      |        |
| 受講者の反応        | 発表になれている生徒と初めて発表を行う生徒の差が激しかった。            |          |              |      |        |
| 事後指導          | 発表順や評価方法の確認をした。                           |          |              |      |        |
| 反省・課題         | 原稿を読むだけの発表にならないように取り組む。                   |          |              |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 7組から11組の教室に各班で別れてグループワークを行った。 |          |              |      |        |
|               |   |          |              | 報告者  | 西田 勇生  |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を



No. \_\_\_\_\_

令和 6年 2月 14日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |              |      |        |
|---------------|---|----------|--------------|------|--------|
| 演題・講義内容       | SDGs探究AWARDS 2023 に向けて  |          |              |      |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 担任団 ( )   |          |              |      |        |
| 実施日時          | 令和 6年 2月 14日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 | 来校方法 |        |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 第一学年         | 受講人数 | 人      |
| 実施場所          | HR  | 使用備品     | プロジェクター、PC   | 謝礼   | あり(なし) |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 学年担任団        |      |        |
| 役割分担          |   |          |              |      |        |
| 目的            | SDGsを達成する為に自分たちができることを考える   |          |              |      |        |
| 講演・講義の概要      | 各グループの発表を聞き評価をする。   |          |              |      |        |
| 備考・その他        |   |          |              |      |        |
| 実施報告          |   |          |              |      |        |
| 内容            | 作業をしていたクラスに分かれて発表を行った。<br>3分～5分程度の発表を行い聞いているほかのグループがGoogleフォームに評価を行った。<br>質疑応答も行いそれぞれの課題に対してみんなで取り組んでいった。 |          |              |      |        |
| 受講者の反応        | 緊張して上手くいかないグループもあったが発表を楽しんでいた。  |          |              |      |        |
| 事後指導          | しっかりと各グループの評価を行いフィードバックを行った。  |          |              |      |        |
| 反省・課題         | 質問をもっと積極的にさせられるように指導するべきであった。   |          |              |      |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 7組から11組の教室に各班で別れてグループワークを行った。   |          |              |      |        |
|               | 報告者   | 西田 勇生    |              |      |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. \_\_\_\_\_

令和 6年 2月 21日

## WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

| 実施要項          |   |          |              |        |
|---------------|---|----------|--------------|--------|
| 演題・講義内容       | SDGs探究AWARDS 2023 に向けて  |          |              |        |
| 講演者・指導者氏名(所属) | 担任団 ( )   |          |              |        |
| 実施日時          | 令和 6年 2月 21日 13時 35分 ~ 14時 25分  | 外部講師来校日時 | 令和 年 月 日 時 分 | 来校方法   |
| 授業名           | 総合学習  | 受講対象     | 第一学年         | 受講人数   |
| 実施場所          | HR  | 使用備品     | プロジェクター、PC   | 謝礼     |
| 責任教員          | 栗岩、西田   | 担当教員     | 学年担任団        | あり(なし) |
| 役割分担          |   |          |              |        |
| 目的            | SDGsを達成する為に自分たちができることを考える   |          |              |        |
| 講演・講義の概要      | 各グループの発表のフィードバックを行う。  |          |              |        |
| 備考・その他        |   |          |              |        |
| 実施報告          |   |          |              |        |
| 内容            | 作業をしていたクラスに分かれて発表を行った。<br>各グループごとに分かれてGoogleフォームの評価を見てフィードバックを行いより良い探究になるように反省を行った。今後、総合選抜入試などに向けてこの探究を活かしていけるように教員からアドバイスを行った。 |          |              |        |
| 受講者の反応        | この探究を次に生かせるように取り組ませる。   |          |              |        |
| 事後指導          | しっかりと各グループの評価を行いフィードバックを行った。  |          |              |        |
| 反省・課題         |   |          |              |        |
| 記録欄           | 13:35-14:25 7組から11組の教室に各班で別れて各グループごとにフィードバックを行った。   |          |              |        |
| 報告者           | 西田 勇生   |          |              |        |

- \* WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- \* 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を